

New Edition POWWOW 英語 I

プリント利用の読解指導

名古屋女子大学中学校・高等学校 Nagumo Yukimi
 南雲 幸美 Fukuda Makoto
 福田 誠

1. 英語 I, 英語 I R

本校では、学年および進路別コース（特別進学・高大一貫・国際言語）の違いにより、英語 I をいわゆるリーディングとグラマー（英語 IR と IG）に分けて指導する場合と、包括的に英語 I として指導する場合がある。英語 I の場合は週 4 時間、英語 IR および IG はそれぞれ週 2 時間である。筆者は、国際言語コースの英語 I と特別進学コースの英語 IR の指導を担当し、英語 I では単語力増強と読解力養成に加えて文法事項の確認と定着、英語 IR では単語力増強と読解力養成に努めている。ここでは、英語 I と IR の共通部分である読解指導について、授業実践を紹介する。

2. 授業の流れ

まず、英語 I, 英語 IR, あるいは英語 IG のいずれの授業でも、市販の単語帳から範囲を指定して、単語・熟語の英日・日英小テストを毎時実施している。生徒には当初不評であったが、教科書の新出単語・熟語だけでは、国公立大学や外国語・国際関係の学部を目指す生徒にとっては十分でないため、とにかく単語・熟語のストックを増やすべく継続している。

3. 音読

次に、*New Edition POWWOW English Course I* を使った読解指導であるが、レッスンの各パートにつき、おおむね 2 時限を標準に実施している。レッスンの始めの扉絵を見て、CD に録音されている短文のうち適切なものを選ぶという活動から、そのレッスンのテーマが提示され、イメージが広がる。各パートでは、1 時限目にまず CD のネイティブ発音を聞かせる。このとき、初回であっても（むしろ初回だからこそ）なるべく教科書本文を見ないように指示している。本文を予習してきなさいという日頃の学習指導とちょっと矛盾するようであるが、実際のところ自宅での予習で CD まで聞き込んでくる生

徒は少数派であるため、ネイティブ発音を聞くのは 1 時限目が初めてという場合が多い。多少の単語やあるいは全訳まで予習してあっても、耳から入る英語音声で内容までとらえることはまだ難しい。そこを逆手にとって、音を耳に印象付けてもらいたいと思っている。

なお、筆者の教科指導ではシャドーイング（ポーズなし、ノーマルスピードの英語音声に影のように自分の声をかぶせてついていく、通訳訓練でも用いられているトレーニング）、そしてその発展系である音読筆写（シャドーイングしつつ、一定の区切りで音声を止めて、聞こえた音声をディクテーションする、さらに難度の高いトレーニング）を奨励している。特に、将来、外国語・国際関係の学部を目指す国際言語コースにあっては、通訳になりたい、海外で学びたいという生徒も少なくないため、初めて聞く音声でも積極的にシャドーイングでついていこうとする意欲があり、ボリュームを一段階上げる必要があるほど、みな一斉に発声を始めてにぎやかである。

4. 読解プリント

ネイティブ音声を使ったシャドーイングや一斉音読を適宜行ったあとは、新出単語・熟語を可能な限り例文つきで紹介し、読解プリントの配布となる。このプリントは、本文の英語と日本語訳に加えて、Let's find!, True or False, Questions, Order / Filling-in / Word-change, といった設問に答えながら、自然とテキスト本文に何度も目を走らせ、情報を見つけるといったタスクをさせる仕掛けになっている。日本語訳がついているのは、やはり自習で全訳をしないと不安に思う生徒の確認用とするためと、読解力がまだ低い生徒については、テキスト本文で上記のような設問に対する答えを探す際に日本語訳を手がかりにすることで、読解に親しみやすくさせるためである。大量英文速読とまではいかないし、単純なタスクに思えるかもしれないが、指定さ

■ 読解プリント

Lesson 3 THE BIRTH OF ANN SHIRLEY

Listen!

1. This book is very popular among Japanese people.
2. This girl has red hair.
3. This island is the stage for the story of the red-haired girl.
4. This woman is a writer of children's stories.

Lesson 3-Part 1

Perhaps you have read some stories about Anne Shirley. She is known as "the red-haired Anne." She is the heroine of Anne of Green Gables and other stories.

Anne is an 11-year-old girl. She lost her parents when she was a baby. She has just begun to live with her new parents. She likes to talk. She talks a lot, but she gives people a good feeling. She is an imaginative girl. For example, in her imagination, a small pond changes into a beautiful lake.

Anne doesn't like the color of her hair. She can't change it into another color, even in her imagination. She is always worrying about her red hair, but she is still cheerful. Who created this attractive character? Lucy Maud Montgomery did.

Let's find!

1 誰かだことがある	have read
2 彼女は「赤毛のアン」として知られている。	She is known as "the red-haired Anne."
3 11歳の女の子	an 11-year-old girl
4 彼女は想像力豊かな少女です。	She is an imaginative girl.
5 たとえば	for example
6 それをほかの色に変える	change it into another color
7 いつも自分の赤い髪のことを気にしている	always worrying about her hair (red)

True or False:

1. Anne was 11 years old when she began to live with her new parents. (T/F)
2. In her imagination, she can change the color of her hair. (T/F)

Questions:

1. When did Anne lose her parents?
 When she was a baby.
2. What does a small pond change into in her imagination?
 It changes into a beautiful lake
3. What is the color of her hair?
 Red.

Lesson 3-Part 1

たぶんあなたはアン・シャーリーの話を読んだことがあるでしょう。アンは「赤毛のアン」として知られています。彼女は『赤毛のアン』や、そのほかの物語の主人公です。

アンは11歳の少女です。赤ちゃんのときに両親を亡くしました。新しい両親と一緒に暮らし始めたところです。彼女は話すのが好きです。とてもおしゃべりですが、人びとに好感を与えます。アンは想像力豊かな少女です。たとえば、彼女の想像の中では、小さな池も美しい湖に変わります。

アンは自分の髪の色が好きではありません。彼女の想像の中でも、ほかの色に変えることができません。アンはいつも自分の赤い髪のことを気にしていますが、それでも明るい表情をしています。だからこの魅力的な人物を産み出したのでしよう。ルーシー・モント・モンゴメリーでした。

Order and Filling-in: have read some stories about

Perhaps you (read / about / stories / some / have) Anne Shirley. She is known as "the red-haired Anne." She is the heroine of Anne of Green Gables and other stories.

Anne is an 11-year-old girl. She lost her parents when she was a baby. She (live / began / has / just / to) with her new parents. She likes to talk. She talks a lot, but she gives people a good feeling. She is an imaginative girl. For example, in her imagination, a small pond changes into a beautiful lake.

Anne doesn't like the color of her hair. She can't change it into another color, (even in her imagination). She is always worrying about her red hair, but she is still cheerful. Who created this attractive character? Lucy Maud Montgomery did.

れた単語・熟語や文章がテキスト本文のどこにあるのかを見つけ出すためには本文を頭から読んでいく必要があり、結果的に本文を読む回数が増え、本文の定着に寄与する。少なくとも、そうなることを狙っている。

5. 文法解説

2時限目は、単語テスト、ネイティブ音声を使ったシャドーイング、一斉（または列ごとなど、ある程度のグループごと）の音読を一通り行ったあと、対象パートでテーマにしている文法項目の解説を行う。この際、文法理解力にも多少のばらつきが見られるため、日本語訳のためではなく、文法テーマの理解のために、最初から1文ずつ、その文の特徴を復習項目も含めて説明している。このとき重宝しているのが、POWWOWの奇数ページにあるPointsの欄である。SVOOや後置修飾などのテーマが、下線や矢印を用いて簡潔に図解されているため、ゼロから板書して説明するよりも効率がよい。必要に応じて補助的に文法書も参照させながら、文法テーマを説明し、Pointsの下にあるDrillを行う。

6. 虫食いプリント

各パートの最後の時間には、「虫食いプリント」を配布している。これは筆者が独自に考案したもので、「前置詞編」「動詞編」が表裏になっており、それぞれ前置詞と動詞が全部空欄になっており、これを埋めるというプリントである。仕掛けを開けば「なあーんだ」と思うようなものであるが、いざやってみると、本文が定着していないと案外埋められないものである。これは、定期試験前になると「もう一度やって覚えているか確認したいから」と余りがないか求めてくる生徒もいるほど隠れた人気のプリントである。

7. まとめ

以上、シャドーイングや音読、そして「情報を読み取る力」に注目した読解指導の立場から、日頃実践している内容を述べてみた。筆者自身、本校に就任してからまだ日も浅く、試行錯誤の毎日である。クラスには英語力を伸ばそうと努力している生徒も多く、その期待に応えたいと奮闘する中での授業づくりの一例である。甚だ不十分ではあるが、何らか

のお役に立てれば幸いである。（南雲 幸美）

8. 授業を観察して

過日、南雲教諭の授業を観察する機会を得たので、本レポートに添えてその様子を報告しておきたい。

私が観察したのは国際言語コースの英語Iの授業であった。声を出す活動を重視している先生らしく、静かに説明を聞いてノートをとる時間ではなく、どんどん英語を声に出そうという生徒の意識が感じられる50分であった。ちょうど本稿で紹介されている「虫食いプリント」を使って空欄を埋める場面があったが、そこでも先生のリードで（ ）に入る英語を次々に声に出す生徒の多さが印象的であった。

私自身、「声に出さない英語に伸びる芽はなし」と日々生徒に言い続けているが、授業を見ながらこのことを改めて痛感した次第である。

（英語科主任 福田 誠）

Lesson 3

Points

3. (S+V+O+O (=疑問詞+to不定詞))

S	V	O	O
My father	bought	me	a dictionary.
Nobody	could tell	her	how to get over her disappointment.
We	know	—	how to solve these words. (=Lesson 1)

◎ how (疑問詞), what, where, when の使用法を学ぶ。
 ◎ この空欄に埋められる動詞: tell, ask, show, teach など。

Drill

() の中から適切な単語を選んで空欄に埋めよう。

- I would like to show (to, with, how, all of you, to).
- Will you (bring, me, tell, us, when) the coffee to you?
- My teacher (get, me, to, told, where) a ticket for the concert.
- Our teacher (to, told, us, was, what) at the party.

New Edition POWWOW 英語 I Lesson 3

■虫食いプリント

(春)

Lesson 3 THE BIRTH OF ANNE SHIRLEY

空欄を埋めてみよう(前置詞編)

Lesson 3-Part 1

Perhaps you have read some stories () Anne Shirley. She is known () "the red-haired Anne." She is the heroine () Anne of Green Gables and other stories.

Anne is an 11-year-old girl. She lost her parents when she was a baby. She has just begun () live () her new parents. She likes () talk. She talks a lot, but she gives people a good feeling. She is an imaginative girl. () example, () her imagination, a small pond changes () a beautiful lake.

Anne doesn't like the color () her hair. She can't change it () another color, even () her imagination. She is always worrying () her red hair, but she is still cheerful. Who created this attractive character? Lucy Maud Montgomery did.

Lesson 3-Part 1

たぶんあなたはアン・シャーリーの話を読んだことがあるでしょう。アンは「赤毛のアン」として知られています。彼女は『赤毛のアン』や、そのほかの物語の主人公です。

アンは11歳の少女です。赤ちゃんのときに両親を亡くしました。新しい両親と一緒に暮らし始めたところです。彼女は話すのが好きです。とてもおしゃべりですが、人びとに好感を与えます。アンは想像力豊かな少女です。たとえば、彼女の想像の中では、小さな池も美しい湖に変わります。

アンは自分の髪の色が好きではありません。彼女の想像力によっても、ほかの色に変わることはできません。アンはいつも自分の赤い髪のことを気にしています。それでも明るい表情をしています。だれがこの魅力的な人物を産み出したのでしょうか。ルーシー・モード・モンゴメリーでした。

(夏)

Lesson 3 THE BIRTH OF ANNE SHIRLEY

空欄を埋めてみよう(動詞編)

Lesson 3-Part 1

Perhaps you () () some stories about Anne Shirley. She () () as "the red-haired Anne." She () the heroine of Anne of Green Gables and other stories.

Anne () an 11-year-old girl. She () her parents when she was a baby. She () just () to () with her new parents. She () to talk. She () a lot, but she () people a good feeling. She () an imaginative girl. For example, in her imagination, a small pond () into a beautiful lake.

Anne () () the color of her hair. She () () it into another color, even in her imagination. She () always () about her red hair, but she () still cheerful. Who () this attractive character? Lucy Maud Montgomery () .

Lesson 3-Part 1

たぶんあなたはアン・シャーリーの話を読んだことがあるでしょう。アンは「赤毛のアン」として知られています。彼女は『赤毛のアン』や、そのほかの物語の主人公です。

アンは11歳の少女です。赤ちゃんのときに両親を亡くしました。新しい両親と一緒に暮らし始めたところです。彼女は話すのが好きです。とてもおしゃべりですが、人びとに好感を与えます。アンは想像力豊かな少女です。たとえば、彼女の想像の中では、小さな池も美しい湖に変わります。

アンは自分の髪の色が好きではありません。彼女の想像力によっても、ほかの色に変わることはできません。アンはいつも自分の赤い髪のことを気にしています。それでも明るい表情をしています。だれがこの魅力的な人物を産み出したのでしょうか。ルーシー・モード・モンゴメリーでした。